

# まつうら 市議会だより

第50号  
令和元年5月1日  
編集・発行  
広報特別委員会  
電話(0956)72-1111

第1回  
定例会

平成31年度一般会計当初予算194億6000万円を可決

インターネット高速通信環境の整備、(仮称)市民福祉総合プラザの整備、松浦中央公園の再整備などが新たに行われます。

スマートフォンやタブレットでも  
議会中継映像が見られるようになりました!!



「志佐町 やまめの里」

# 平成31年 第1回定例会

平成31年第1回定例会を、3月1日(金)から3月15日(金)までの15日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市課設置条例の一部改正など条例43件、平成30年度各会計補正予算12件、平成31年度各会計予算15件その他の議案5件及び請願1件の合計76議案が上程され、いずれも原案のとおり可決及び採択いたしました。

最終日には、松浦市教育委員会教育長の任命の同意案1件、人権擁護委員候補者の推薦の諮問1件及び議員提出議案1件が上程され、原案のとおり同意、了承及び可決いたしました。

(※議案等の審議結果については、11ページから掲載)

# 会期日程

3月  
1日(金) 本会議

- ▽会期の決定
  - ▽議長の報告
  - ▽市長の施政方針
  - ▽議会運営委員会の先進地調査報告
  - ▽産業経済委員会の中間報告
  - ▽議案の上程・説明・質疑・主管委員会付託
  - ▽請願の受理報告・主管委員会付託
  - ▽陳情の受理報告
- 2日(土)・3日(日) 休会  
4日(月)～6日(水) 本会議  
7日(木)・8日(金) 委員会  
9日(土)・10日(日) 休会  
11日(月)～13日(水) 委員会  
14日(木) 休会  
15日(金) 本会議
- ▽追加提出議案の上程・説明・審議
  - ▽議員提出議案の上程・説明・審議

議会の傍聴にご  
おでかけください。



次の定例市議会は

6月です。

議会はインターネット中継でもご覧いただけます。  
松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンで視聴が可能です。  
また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス  
<https://www.city-matsunura.jp/>  
※4月から、ホームページアドレスが変更されています。

お問い合わせは  
議会事務局へどうぞ  
TEL(0956)72-1111

# 一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質するものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、3月4日から6日までの3日間で12人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問



谷口 議員

○平成31年度予算並びに施政方針について

**質** 平成31年度の予算編成でどのような点に意を配したか。また「ともだビジョン」の具現化はどのようになされたか。

**市長** 財政状況が非常に厳しい中、健全な行財政運営との両立を目指しつつ、継続している重点事業を着実に推進することを基本に、第2次総合計画策定事業、地域情報化基盤整備事業、アジフライの聖地松浦推進事業、各種産業振興事業、ウッド・スタート事業など「ともだビジョン」に掲げる施策を着実に次の段階に進めるため、優先的な予算の配分に意を配しました。

**質** 限られた予算を効果的に活用していくためには、選択と集中を徹底する必要があると考える。その視点で予算編成においてどのように反映されているか。

**市長** 投資的的事业については、必要性、緊急性、費用対効果及び後年度の財政負担等を精査し、優先順位をつけて事業の重点化を図りました。地域活性化に繋がる施策は、各種交付金などを最大限活用し、戦略的、効果的に推進することを念頭に予算編成

を行いました。

**質** 経常収支比率などの数値にも表れているように、本市の財政は非常に硬直化している。引き続き財政の健全化を進めていく上でどのように取り組んでいかれるか。

**総務課長** 人口や交付税の減少による歳入の減少が大きく影響しています。中・長期的な財政収支の見込みをもとに、歳入に見合った歳出となるよう歳出全般にわたる見直しを進める必要があります。

○地域産業振興に向けた本市の取り組みについて

**質** 観光は重要な産業として位置付けられる。神崎遺跡やモンゴル村などは本市観光産業の核となるものであると考えるが、有効に活用していくためにも施設整備等を含めて検討すべきではないか。また、モンゴル村の本格的運営再開に向けて本市としてどのような取り組みを行っているか。加えてそのような点も踏まえ、観光産業の振興をいかがお考えか。

**市長** 旧町時代を含め、合併後も投資を行ってきましたが、今後は原則として施設整備は行わない方針です。市としては知名度を上げるため、PRの取り組みを行ってきました。他地域に誇れる鷹島の歴史と自然、そして食を繋ぐことによって交流人口を増やし、地域の活性化を進めていきたいと考えています。

一般質問



武部 議員

○つばき荘の運営について

**質** つばき荘の運営について質問をいたしました。運営が厳しい原因として①温泉設備の不備②客室にお風呂やシャワーがない③宴会場が狭いなどの理由から赤字が避けられない、赤字削減のためには施設改修の必要性がある。お客のニーズとして、最近では女性客や外国人が増えているので、部屋に風呂やシャワー設備は必要不可欠なものである。赤字の原因である施設の根本的改修を早急に行うべきであり、財源がないからと言って改修しなければ、指定管理料の無駄となるばかりである。市長の見解を伺います。

**市長** 市長就任以降、指定管理者者と面談し、今後の方針を話してきました。これを踏まえて指定管理料を支出し、適切に運営していただくこととしております。つばき荘を利用していただく方をいかに増やすか、どういった魅力を高めていくかといったことについて、側面的な支援をすることが必要と考えます。こういった状況を見ながら必要であればその先の検討についてその時点で考えます。

○上下水道の今後について

**質** 松浦市上下水道の今後について、水道民営化を含む水道法改正案が可決され、話題になっている。市民は安心安全な水の提供を受けられるのか心配しています。市は上下水道の民営化についてどのように考えているのか。

**上下水道課長** 現段階では、まずは自らの経営等についての確な現状把握を行った上で、中長期的な視野に基づき計画的な経営に取り組み、徹底した効率化、経営健全化を図るなど、公営企業として責任ある経営を継続していくことが重要と考えます。

**質** 松浦市の水道管が敷かれて50年が経過し、老朽化が進んでいると思われる。水道管の交換には1km当たり1億円もの費用がかかると言われているが、人口減少が進む松浦市の今後の財政状況の見通しについて伺います。

**上下水道課長** 人口減少に伴い料金収入も減少する見込みです。一方で老朽化する施設や管路の更新需要は増大するため、計画的な施設等の更新が必要です。簡易水道事業等との経営統合に伴い欠損金の発生も見込まれますので、財源の確保が最重要課題です。

このほかに、「下水道について」質問しました。

一般質問



安江 議員

○玄海原発について

【質】玄海原発敷地内への乾式貯蔵施設建設とリラッキングは玄海原発が永久的な使用済み核燃料の保管になるのではないかと不安です。市長は九電に対して、この点についての市民説明会開催を要請すべきではありませんか。

【市長】現時点において、再稼働のときのような不安視した声は、それほど聞かれていないと判断しています。基本的には、九州電力がしっかりと説明することと考えていますが、状況を見て判断しなければなりません。【質】安全協定見直しへの進捗状況はいかがですか。

【市長】毎年、県へ要望していますが、未だに進展していない状況です。引き続き機会を捉えて要請をしていきます。なお、見直しには、専門的な知見を有する人材の確保が必要ですので、併せて県へ要望しています。

○西九州させば広域都市圏連携について

【質】12月議会で、市長は松浦市において必要、効果があるものについて参加、と意思表示している。市民の皆様にご理解頂きたい、と答弁され

ていましたが、市報2月号では31事業での連携と表明されています。市民への説明はどうされる考えですか。【政策企画課長】佐世保市の都市圏ビジョンの策定後に必要なものについてお示しします。また、行政サービスの手続や内容が変わる事業については、早めの周知を図っていきます。

【質】統合型リゾート(IR誘致推進事業ではハウステンボスの中に、新たにカジノを含む5つの施設が建設される計画ですか。【政策企画課長】レストラン、ショッピングモール、ホテル、国際会議場、国際展示場、エンターテインメント施設、カジノの予定です。既存の施設と重なるものについては不明です。【質】カジノ利用者数の見込み数はどうですか。

【政策企画課長】試算していません。【質】カジノを含むIRについての説明会開催を求めますがいかがですか。【政策企画課長】県が住民説明会を各地で行っています。本市で開催される際には事前に十分な周知に努めます。

【質】市長の見解はいかがですか。【市長】さまざまな波及効果があるため、統合型リゾートの誘致については賛成というスタンスです。なお、カジノに伴うリスクについては、国や県で十分な対策を講じていただく必要があります。

【質】カジノが入らないIRを、と踏み込まれる考えはありませんか。【市長】そのような考えはありません。

一般質問



山口 議員

○工業団地に進出した企業の状況と今後の企業誘致について

【質】企業誘致は第一に定住人口の増加を目指し造成に多額の投資をし、好条件を提示し進出している。【質】合併後、進出した企業の雇用計画と現在の雇用状況及び市内在住者数はどうなっているか。

【質】合併後、進出した企業の雇用計画と現在の雇用状況及び市内在住者数はどうなっているか。【質】平野工業団地に進出した大山工業は関心度が高い。小島適地の未来エネルギーも地元雇用計画されている。各何人雇用されているか。

【質】平野工業団地に進出した大山工業は関心度が高い。小島適地の未来エネルギーも地元雇用計画されている。各何人雇用されているか。【質】各団地の残地面積と今後の企業進出の状況は。

【質】各団地の残地面積と今後の企業進出の状況は。【質】市内企業の外国人雇用の状況と

【質】市内企業の外国人雇用の状況と

今後、受入れ体制も企業と連携して検討すべきではないか。

【質】市内企業の外国人雇用の状況と

【質】市内企業の外国人雇用の状況と

○福島地区学校施設の整備と校内環境整備について

【質】福島市の学校は今年、体育館の解体、運動場の整備がなされた。

【質】平成31年度の整備計画はどうか。【教育総務課長】中学校体育館跡地の駐車場整備、校門から校舎までの通路舗装と外灯の設置、校舎の階段を含めた法面工事などです。

【質】プールは旧福島小学校跡地のプールを使用されている。校舎内の早期建設を願うが、教育委員会の今後の考えはどうか。

【質】整備中で緑や花がない。緑地の整備計画はどうなっているか。

【教育総務課長】校門から校舎まで通路に沿って植栽帯を設ける計画です。

一般質問



武辺 議員

○御厨地域振興について

質 田代小学校跡地は松浦党交流公社が活用することで決定しましたが、公社の円滑な移転、運営のための松浦市情報通信基盤整備計画の進捗状況についてお尋ねします。

総務課長 平成31年度は松浦地区の整備を行います。整備業者からは、来年4月のサービス提供開始を予定しているとのこと聞いています。

質 校舎の雨漏り等、老朽化についての現状をどの程度把握していますか。

政策企画課長 2階の教室、廊下の天井の約10箇所から雨漏りをしている状況です。

質 今後の予定はどうなっていますか。

政策企画課長 費用負担について応分の負担をしなければいけないと考えており、活用される松浦党交流公社と早急に協議調整します。

質 旧大崎小学校跡地活用に係る経過について報告をお願いします。

政策企画課長 昨年4月に跡地活用事業の提案事業者の公募を行い、審査した結果、優先交渉権者を決定しました。その後この団体が国に助成金を申請しましたが、交付要件を満

たす見通しが立たないことから、辞退する申し出があり、これを受け入れております。

質 大崎小学校跡地活用に関してはいろんな案が浮上しては消え、地元が翻弄されています。市道西木場女山線の開通を見据えた今後の方針をお尋ねします。

政策企画課長 地元住民のご意見も伺いながら、新たな活用策について検討します。

○まつナビ・子ども議会の検証と活用について

質 平成30年度のまつナビで発表があった事案に対してどのような進展がありましたか。

政策企画課長 松浦高校の生徒とアジフライのメニューを企画され、ジヨイフル松浦店において3月下旬から期間限定で提供される予定です。

質 子ども議会の中で提案された事案についてはどうなっていますか。

食と観光のまち推進課長 旬さば缶詰をアピールするための提案について、まつうら観光物産協会にお示ししました。パッケージや箱は在庫があるため、次回発注する際に検討するとのことでした。

質 これらの提案については市としての取り組み状況を各学校に知らせるべきだと思えますが見解を。

教育長 今回の取り組み状況についてしっかりと担当課の状況を取りまとめながら伝えていきたいと思えます。

一般質問



和田 議員

○地域内循環型経済の構築、地販地消・地産外商の推進について

質 「まちの稼ぐ力を高める まちづくり構造改革」と題する講演会で紹介された「地域経済構造分析」を実施する考えはありませんか。

市長 限られた財源を有効に活用していく上で、その施策の優位性、効果を見据える必要があります。「地域経済構造分析」というのは非常に重要なツールであると認識しています。現在の松浦市の強みや弱みを把握し、長期的な展望に立った施策を展開していく上でも実施する必要があると考えています。

質 先の定例会で私が提案した松浦市の地販地消・地産外商を推進するための条例について、今後の条例制定に向けたスケジュールをお示しください。

市長 条例を制定するとなると努力義務という形で縛る部分もあり、市民の皆様や市内事業者の皆様の見解も伺いながら進める必要があります。今後様々な機会を捉えて地域内経済循環の必要性を説明し、来年度中に条例を制定したいと思っております。

○松浦魚市場を中心とした水産基地

の現状と将来計画について

質 今回の再整備事業の完成後、速やかに新たな水産加工団地の造成に着手することが必要です。そのためには、松浦市にとって重要な水産基地としてはもとより、さらに大きく捉えて、調川港全体としての将来像を描く構想、基本計画が必要と考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 今回の魚市場の再整備事業により、魚の付加価値を上げ、これまでに以上に多くの魚を水揚げしていただくことを目指していますので、この魚市場の再整備事業だけで完結するものではなく、水産基地全体としてこれら高品質な魚の十分な受け入れ体制や流通体制についても考えていく必要があります。また、周辺企業から新たな用地確保を望む声も伺っており、市といたしましても埋立護岸整備などの検討を進めてきましたが、財政状況が大変厳しい中、現在のところ、見通しが立っていない状況です。まずは、今回の魚市場再整備事業をしっかりと前に進めていくとともに、松浦水産基地全体の生産性向上を目指した将来像について、国や県、また周辺の関係者のご意見を十分に伺いながら、本市の財政状況を踏まえ、検討していきたいと考えています。

このほかに、「労働力の確保における行政の役割について」と「新年度に向けた組織体制について」質問しました。

一般質問



徳田 議員

○道路の整備について

**質** 市道尊光寺線について測量設計ができたとのこと。予算の見直しは、

**建設課長** 平成31年度の工事着手に向け、関係予算を計上しています。

**質** 9月議会で市道平野半島線の通行止めについて質問していましたが、その後どうなりましたか。

**建設課長** 現在は、入札を終え、工事着手の準備をしています。9箇月程度を要すると考えますが、一日も早い復旧完了に向け努力していきます。

**質** 市道此の浦線の災害復旧予定はどのようになっておりますか。

**建設課長** 原因は地滑りであるとの見解が示されたが、短時間のデータだけでは範囲や規模などを特定できなかったため、災害査定を行わず、継続調査を行うこととなっています。

**質** 市道土谷鯛の鼻線改良事業の全体計画はできていますか。

**建設課長** 全体計画延長は、1440m、幅員は7mで、平成40年度までの事業計画予定となっています。

**質** 市道祝崎新田線改良工事費はあまりかからない。重要な路線で効果を早急に上げるべきではありませんか。

くという方針でいきたいと思えます。  
**質** 市道福島中央線は、建緑園から大山展望台入口までは路面の傷みがひどくガードレールも傾いている。整備ができませんか。

**建設課長** 路面は、緊急性の高い部分について予算の範囲内で補修します。ガードレールは、関係課と協議を行い、改善方針を検討します。

**質** 県道喜内瀬鍋串辻線の里工区は現在どのような状況で市としての対応はどうなっておりますか。

**建設課長** これまで740mが完成し、現在も工事は進んでいます。多くの問題があり、解決に至っていない状況です。市としては、地域皆様と協議しながら解決の糸口を検討していきたいと考えています。

○福島小中学校の改築事業について

**質** 新築の壁面に亀裂を発生し、その後も新たな亀裂が発生した。現状と対応はどうなされますか。

**都市計画課長** 共有棟と小学校棟の外壁クラックの合計は140箇所です。クラックを補修し、構造的に問題がなければ、新たに塗装する必要はないと考えます。

**質** 長崎県のように再評価できないか。

**都市計画課長** 現在、考えていません。

**質** 市外の下請業者が多いが市内業者育成に繋がっているのか。  
**副市長** どういった下請を使うかは元請の事業者が考えるべきであり、市が口を挟むのは難しいと思います。

一般質問



山崎 議員

○子どもの見守りについて

近年、テレビや新聞で子どもが関わる事件・事故をよく目にする。現在、市内小中学校や地域での子どもを見守る取り組みを伺った上で、次の質問をしました。

**質** 携帯電話の所持率は。

**学校教育課長** 小学生は1年生16・8%、2年生13・6%、3年生27・8%、4年生35・9%、5年生38・5%、6年生35・2%、中学生は、1年生52・9%、2年生47・7%、3年生59・8%となっています。

**質** 子ども達の悩みやトラブルの早期発見を重視し、子どもが直接相談できる窓口を作ってみてはどうか。

**学校教育課長** 現在のところ、市独自の対応はできていません。ただし、定期的に24時間子供SOSダイヤル（親子ホットライン）やメール相談のアドレス等の紹介を行っています。また、年3回、保護者を対象にメール相談窓口で教育相談を実施しています。次年度に向けては、児童生徒を対象にQRコードを活用した悩み相談等の受付などについて検討したいと考えています。

○小学校区単位での町づくりについて

**質** 「ともだビジョン」の小学校区を対象とした協働まちづくりの推進とはどういうことをされるのか。

**政策企画課長** 先進地の取り組み事例を参考に、本市での運営組織の立ち上げ等に関する制度設計について検討しています。あわせて、今後は各地域において市民皆様との対話を進め、モデル地区を選定して、まちづくり運営組織の立ち上げも取り組んでいきたいと考えています。

**質** 近年、御厨、大崎、田代や福島、養源の小学校が統廃合されましたが、廃校活用や地域の主要産業の違いなどを考えると旧小学校区の方がよいのでは。

**市長** 人口減少の中で行政のスリム化を行い、住民の皆さんと力を合わせてまちづくりをやっていくことが必要だと思えます。その中で、できるだけ地域でマンパワーを集めることが必要です。地域全体で地域のことを考えるときには、小学校区単位が最もコミュニティとして昔からつくり上げてきたものですので、市民との協働によるまちづくりという意味では、現在の小学校区において取り組みたいと考えています。

このほかに、「小学校卒業後にサッカークリカができる環境整備について」と「ため池事業について」質問しました。

一般質問



川下 議員

○女性が安心して暮らせるまちづくりについて

質 子宮頸がんワクチンについて質問します。①子宮頸がんの全国における年間罹患数と死亡数②ワクチンの対象年齢(どのような理由によるものか)③いわゆる副反応とはどのようなものか④本市における子宮頸がん罹患数と死亡数はいくらか。

子育て・こども課長 ①罹患者数約1万人、死亡者数2700人です。

②ワクチンの種類によるが、小学6年生から高校1年生の女子が対象(性交渉によりヒトパピローマウイルスに感染するため)です。③発熱や接種した部位の痛みや腫れ、注射による痛み、恐怖や興奮をきっかけとした失神など。重い副反応として、アナフィラキシーやギラン・バレー症候群などが報告されています。④平成18年からの10年間の累計で、罹患患者数79人、死亡者数10人です。

質 メディアによる副反応報道のインパクトの強さにより、予防できるものから怖いものへの認識が変わってきている。年間に1万人の罹患数と約三千人の死亡数、それに対するワクチンによる副反応情報とのバランスが取れているとは言えない。

市は必要な情報提供をきちんとして、本人及び親御さんが判断できるような環境作りをしなければならぬ。今後どのような状況にしていくのか。

市長 全戸配布した暮らしの便利帳や市ホームページに掲載しています。ホームページについては、今後、わかりやすい情報提供に努めます。

○光ファイバー網整備後の本市における新しい働き方の推進について

質 旧松浦地域及び福島・鷹島地域での光サービスの提供開始時期はいつになるか。

総務課長 旧松浦地域が平成32年4月、福島・鷹島地域が平成33年4月開始の予定です。

質 市長は市民や企業に対して、どのように活用していただきたいと考えているか。

市長 情報化社会への対応、起業やテレワークなどの就業形態への新たな対応、見守りなど福祉分野、農林水産業分野での省力化など、皆様の創意工夫による活用を期待します。

質 IOT活用により、買い物に行けない高齢者の足代わりが可能になったりする。また、これまで松浦市ではできなかった仕事の形が可能になる。市民へ広くその活用方法について情報提供する必要があると思うが考えはあるか。

商工振興課長 イベントや移住相談会など機会を捉えてPRする必要がありそうです。

一般質問



宮本 議員

○松浦水産基地の第二水産加工団地造成について

質 松浦市の基幹産業である調川の加工団地の新たな造成についてですが、住商エアバッグも近くに土地があれば増設をしたいとの話でした。また、現在、他に数社、加工団地の土地を希望しておられる中で、現在の時点では、調川港湾全体の将来計画について、国や県との話し合いの進捗状況はどのようになっていくのかご説明ください。

水産課長 新たな加工団地の造成については、特に財源確保が大変大きな課題であります。このため、埋立に係る造成方法や各種事業の可能性などについて、県の担当者へ相談しています。また、今年1月には、市役所の関係各課により、この水産加工団地造成に向けた検討課題の整理を始めました。

○国立「水中考古学術研究所」誘致建設の実現について

質 元寇の文化的遺跡は世界遺産に匹敵すると言われており、平成26年から6年間にわたり、県は、政府に対して、日本初の「水中考古学の専門研究機関」を設置してください、

と毎年要望していますが、この世界遺産に匹敵する神崎遺跡に対する中村知事の姿勢が松浦市民に見えないのは残念ですが、市長を先頭に、県や国、地元国会議員とマスコミが取り上げるような強力な陳情行動をお願いしたいと思いますが、いかがですか。

市長 地元としてしっかりと国を動かすための対応をしなければならぬと思います。現在、国の文化財保護行政は、地方公共団体が大勢を整備し、実施することとなっています。これに基づけば、鷹島神崎遺跡も本市において整備を行わなければならず、能力的にも財政的にも市単独では限界があります。したがって、国や県の支援は必須であると考えます。国を主体的に動かすためには、地元熱意をしっかりと示す上においても、調査方法や保存処理技術の確立によって、鷹島の価値を1つずつ積み上げるのが大切であり、今、文化庁及び琉球大学の池田教授を初めとする研究者とさまざまな取り組みを行っています。また、出土遺物の保存処理のスピードアップや重要文化財指定をにらみ、専門職員を1名増員することもしました。今後も、我々としてもその熱意をしっかりと国に示せるような対応をとりながら、実現できるように頑張っていきたいと思っております。

一般質問



立 久枝 議員

○大規模津波への対策について

質 突発的大規模津波の発生に、いかに尊い命をどう救うのか、しっかりとしたマニュアルが必要である。山間部に近い居住地の皆さんは、いち早く山道を登ればよいが、海岸沿いに住む人達、特に運転できない高齢者、病弱の方、幼少子供は避難困難者となる。ヘリポットの避難場所の設置も考えられるが多額の費用が必要となる。ならば、病院屋上、ホテル屋上、企業ビル屋上を緊急避難場所として事前許可を得ておけば、尊い命を早急対応で救えると考えるが、市の考えを伺いたい。

防災課長

地震、津波災害への対処の方法としては、松浦市地域防災計画の中で定めています。この計画の中に、長崎県が公表している津波浸水想定図に基づいて浸水想定を検討しています。それによると、松浦市の中心部で津波高の最大を見込んだ場合でも、文化会館のところでは30cm、松浦駅西側で10cmで、松浦駅までは波が来ないと想定されています。したがって、現在のところは、民間のビル所有者の方々の緊急時の協定と言うのは結んでいない状況です。津波や大災害が発生したときは、近

隣の住民や地元の消防団等の支援を受けながら、一緒に避難していただく計画を考えています。

○商店街の購買力アップ施策について

質 市内商店街でシャッターが閉まっている店を目にするのは非常に心寂しい。とにかく市民みんなで市内で買える品は市内で買う。他市で品物を買っても税は本市に納入はなされない。勿論商店主の方々の創意工夫、自助努力は言うまでもないが、私達一人一人が市内商店にある品物ではできるだけ市内で消費をする。その事が市内商店街の収益向上に効果が見れ新たな店の開店にも希望を持てることとなる。購買力アップの意識喚起、意識高揚が喫緊の課題であるが、市の考えを伺いたい。

商工振興課長

地元消費を喚起するため、市が交付する奨励金などについて、地域振興券で交付することとし、市内での買い物等に利用していただいています。また、地元商工団体の皆様も、商店街に足を運んでいただくために、志佐地区においては夜市やまちゼミの開催、今福地区においては、イルミネーション事業などに取り組まれ、魅力のアップに努力していただいています。今後とも地元関係団体と協議して、商店街で買い物をしていただけるような取り組みを行っていきたいと考えます。

一般質問



久 枝 久 議員

○電源立地に伴う財源確保について

質 電気産地割引が電気立地自治体としてできないものか、九電2号機100万キロワット等で幾らの増収か。

税務課長

約17億円です。2号機着手の電源立地促進対策交付金は。

商工振興課長

約13億2400万円です。

質 平成15年度に都市計画税が廃止されたが両火電への課税額は。

税務課長

約1億665万円です。行政として電気産地割引制度を考えたことはあるのか。

商工振興課長

検討はしていません。人口減少の要因は自然減と人口の流出数が流入数を上回る社会減に分けられる。人口減に対し、一生懸命努力をしてみたいが。

市長

国の統計によると2045年の人口は1万3000人を割ると示されています。これを食い止める知恵を出していくのは行政の使命だと思えますので、今後とも懸命に努力を重ねます。

○志佐町堂山工業団地について

質 県産業振興財団に職員が派遣さ

れているが、この工業団地に進出の打診があったのか。

商工振興課長

今年度は5社に視察に来ていただきました。すぐに立地に結びつく状況ではありませんが、ある程度の評価はいただいていると思っています。

質 地元の既存企業が現在地では狭く、部門の一部を堂山団地に移動したいと要求されたら、どのように対処されるのか。

商工振興課長

第一義的には市外、県外からの企業誘致を目的としています。今後、景気動向や企業誘致の状況を踏まえて、地元企業への分譲について検討する可能性があります。

質 企業が拡張するときはタイムミングがある。企業から相談があったときは、後押しをしていただきたいが。

市長

市外、県外からの誘致を目指していくというスタンスは保つていきたいと思えます。しかし、地場企業の事業拡大への支援は大変重要ですので、市内には世界に誇る企業があるので、そういった企業から個別具体的に相談があれば、その時点で考えたいと思えます。

このほかに、「市内企業への労働者確保について」と「外国人就労者の公営住宅の入居のための保証人について」質問しています。

# 常任委員会の審査概要

## 総務委員会

### 【議案】平成31年度松浦市一般会計

#### 予算（関係分）

【歳入】市の収支のうち収入にあたる歳入額が194億6000万円で議決されました。

主な構成として、市民税や固定資産税などの市税が約34億4000万円（17・7%）、国から地方自治体への交付金である地方交付税が約50億9000万円（26・2%）、国や県からの支出金（負担金、補助金、委託金）が約41億9000万円（21・6%）、市の貯金にあたる基金から繰り入れる繰入金が約23億4000万円（12・0%）、市の借金にあたる市債が約19億6000万円（10・0%）となっています。また、寄付金が約10億円（5・0%）計上されており、これは主にふるさと納税による収入を昨年度の実績から見込み額として計上されています。

### 【議案】松浦市課設置条例の一部改正について

商工振興課と食と観光のまち推進課を統合し地域経済活性化課が新設さ

れること、並びに消防団事務を防災課から消防本部に移管することに伴い、条例の一部が改正されました。

## 文教厚生委員会

### 【議案】松浦市立中央診療所の指定管理者の指定について

松浦市立中央診療所については、これまでの5年間、独立行政法人地域医療機能推進機構を指定管理者として指定しています。今後も管理を行わせるに最適な団体と認め指定管理者として指定されました。指定期間は、JCHO松浦中央病院（仮称）開設の前日までとなります。

### 【議案】平成31年度松浦市一般会計

#### 予算（関係分）

ウッド・スタート事業が、約661万円の予算で始まります。これは、地域の木や森林、自然等への触れあいを通じて豊かな心を育てる「木育」の推進に取り組むものです。

医療的ケア児保育支援事業は、約221万円の予算で、医療的ケアが必要な児童も、一般児童と同様に保

育所での保育が可能となるよう保育環境を整える保育所に対して、県と連携して支援を行うものです。

### 【請願】国内初の国立水中考古学

術研究所の鷹島町への建設実現に向けた関係機関等へ働きかけを要望する請願について

願意妥当と認め採択するものと決しました。また、鷹島神崎遺跡の保存と活用に関し議会閉会中も継続して取り組む事とし、継続調査の申出を行いました。

## 産業経済委員会

### 【議案】平成31年度松浦市一般会計

#### 予算（関係分）

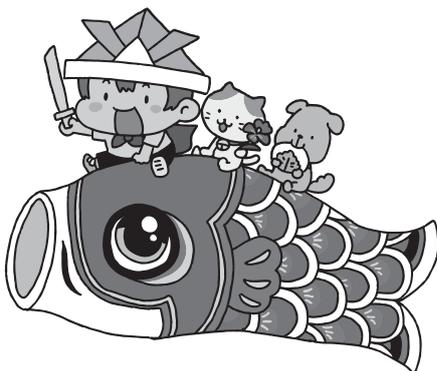
志佐地区洪水対策施設整備事業として1億7778万2000円が計上されました。浦川・蓮田川周辺の低地帯の浸水被害を軽減するため、豪雨時の排水改善対策としてポンプ場等を設置する経費であり、妥当と認めました。

松浦中央公園再整備事業として5000万円が計上されました。中心市街地の活性化を図るため、再整備に必要な経費であり、妥当と認めました。魅力ある公園とするために市民とのワークショップを開催し意見

を参考にしているとの説明を受けました。

### 【議案】平成31年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算

松浦魚市場再整備事業として2億4592万5000円が計上されました。平成29年度から32年度までの4年計画で整備が進められており、国の補助金内示を受け、既存荷捌き所の解体と新たな荷捌き所の新設工事に着手するもので、再整備に必要な経費であり、妥当と認めました。なお、残りの32年度までの工事については、債務負担行為を設定し2か年度分を一括発注し、コスト削減と工期短縮を図るとの説明を受けました。



# 議会運営委員会の先進地調査

2月4日から6日までの3日間、滋賀県野洲市と広島県府中市へ議会運営委員会で先進地調査を行いました。

## 【野洲市議会】

野洲市では、平成23年4月に議会報告会を開催し、100人以上の参加者があったが徐々に減少し、また、参加者の固定化が顕著となった。そこで、平成25年から市民の申込みによる出前懇談会が開始された。

## 【府中市議会】

(1)タブレット端末導入・活用について

平成29年2月にICT推進検討委員会が設置され、同年12月定例会には本会議にて運用開始となった。タブレット端末導入により、事務局内でのコピーの使用量が2分の1から3分の1程度削減され、事務局の負担が大きく軽減された。また、議案のデータ化により、執行部側の職員の事務負担も軽減された。

## (2)議会改革の取り組みについて

平成24年と30年に議会改革特別委員会を設置。市民アンケートの実施、議会基本条例の制定、正副議長選挙における所信表明会実施など様々な取り組みをされている。



広島県府中市議会



滋賀県野洲市議会

# その他各委員会の活動

## 【産業経済委員会】

1月16日に委員会を開催し、水産業界12社と水産業の振興、労働者確保や魚市場の再整備、伊万里湾の環境改善等について意見交換会を行いました。その中で、外国人労働者・外国人技能実習生の確保のための受入管理団体及び登録支援機関の創設や、住環境の整備問題などの意見が出されました。また、魚市場再整備に合わせた、輸出拡大のための戦略の必要性など現状や課題について、各企業から幅広い意見を聴くことができました。



水産業界との意見交換会

# 2月臨時会

2月13日に臨時会を開催し、専決処分の報告と併せて、議案4件の審議を行いました。審議の結果は次のとおりです。

●平成30年度松浦市一般会計補正予算(第7号) . . . 可決(全員)

●平成30年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算(第3号) . . . 可決(全員)

●(仮称)松浦市市民福祉総合プラザ整備事業新築工事 建築主体工事請負契約の締結について . . . 可決(全員)

●(仮称)松浦市市民福祉総合プラザ整備事業新築工事 機械設備工事請負契約の締結について . . . 可決(全員)

## 議案等の審議結果

条 例	○松浦市課設置条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市多目的集会施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	○松浦市火災予防条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市障害者の福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市介護保険条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市一般廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市鷹島開発総合センター条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市立公民館条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市立埋蔵文化財センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市高齢者コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市立診療所の使用料及び手数料条例の一部改正について	可決(多数)
	□松浦市火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正について	ほか4件 可決(多数)
	◇松浦市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市交流基盤施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市福島地域レクリエーション施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市鷹島地域農水産物加工所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市福島町観光宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市漁港管理条例の一部改正について	ほか2件 可決(多数)
	◇松浦市港湾施設条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市都市公園条例の一部改正について	可決(多数)
	◇松浦市雨水幹線条例の一部改正について	ほか4件 可決(多数)
	◇松浦市道路占用料徴収条例の一部改正について	ほか3件 可決(多数)

# 議案等の審議結果

予 算	◎平成30年度松浦市一般会計補正予算（第8号）	可決(全員)
	□◇平成30年度 各特別会計及び事業会計の補正予算 11件	可決(全員)
	◎平成31年度松浦市一般会計予算	可決(多数)
	□◇平成31年度 各特別会計及び事業会計 14件	可決(多数)
その他	□松浦市立中央診療所の指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市公の施設の植栽管理等指定管理者の指定について	可決(全員)
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所I工区前期新設工事 (建築) 請負契約の変更について	可決(全員)
	◇松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備 荷捌き所I工区前期新設工事 (機械) 請負契約の変更について	可決(全員)
	◇公有水面埋立免許出願に対する意見について	可決(全員)
同意案	※松浦市教育委員会教育長の任命について	同意(全員)
諮 問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承(全員)
請 願	□国内初の国立水中考古学学術研究所の鷹島町への建設実現に向けた関係機関等 へ働きかけを要望する請願について	採択(全員)
議員提出議案	松浦市議会委員会条例の一部改正について	可決(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会

## 議会目録



### 2月

1日◇全員協議会

4日◇6日

◇議会運営委員会先進地調査  
(滋賀県野洲市・広島県府中市)  
7日・8日

◇全国離島振興市町村議会議  
長会総会 (東京都)

◇長崎県離島振興市町村議会  
議長会総会 (東京都)

12日◇東彼杵道路建設促進期成会  
臨時総会 (佐世保市)

13日◇議会運営委員会

14日◇西九州自動車道建設促進期  
成会提案活動 (長崎市)

18日・19日  
◇長崎県三市(五島市・平戸  
市・松浦市) 議会正副議長  
会 (五島市)

22日◇議会運営委員会

26日◇北松北部環境組合議会定例  
会 (平戸市)

### 3月

1日◇15日

◇第1回市議会定例会

6日◇広報特別委員会

15日◇議会運営委員会

### 4月

15日◇広報特別委員会

18日◇議員研修会

◇全員協議会  
◇広報特別委員会  
26日◇西九州北部地域市町議会協  
議会 (伊万里市)

## 編集後記

娘が幼稚園を卒園しました。  
この市議会だよりが配布される  
頃には、小学校の入学式も終え  
ていて、娘は次のライフステー  
ジで頑張っていることでしょう。  
子どもたちが安心して活躍でき  
る舞台を作ってあげることが、  
大人の責任だと私は思っていま  
す。  
よし、とうちゃんも頑張る  
ぞ。

③

### 広報特別委員会

- 委員長 崎田 廣美
- 副委員長 和田 大介
- 委員 谷口 一星
- 委員 山崎 誠也
- 委員 川下 高広
- 委員 武辺 鈴枝
- 委員 安江 結子